



2025年8月12日

各位

会社名 株式会社構造計画研究所ホールディングス
代表者名 代表執行役 服部 正太
(東証スタンダード市場・コード208A)
問合せ先 執行役 木村 香代子
電話番号 03-5342-1142

剰余金の配当及び配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年6月30日を基準日とする剰余金の配当(期末配当及び特別配当)を行うこと及び配当方針を変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(1) 剰余金の配当(期末配当及び特別配当)の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月12日公表)
基準日	2025年6月30日	同左
1株当たり配当金	45円	35円
配当金の総額	490百万円	—
効力発生日	2025年9月12日	—
配当原資	利益剰余金	—

(2) 理由

当社グループは、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識しております。

経営基盤の強化及び将来の事業展開に備えて内部留保を勘案しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うとともに、連結配当性向を50%程度、連結DOE(Dividend on Equity ratio)を8%程度とすることを基本方針としております。

2025年8月12日開催の取締役会において、2025年6月30日を基準日とした当期末配当を決議いたしました。当事業年度における当社グループの経営指標である総付加価値が当初の予想値を上回ったことに加え、当社子会社である株式会社構造計画研究所における過去事業年度の利益水準及び配当支給額とのバランスを勘案し、1株当たり普通配当35円に、特別配当10円を加えた合計45円といたしました。その結果、年間配当金としては、2025年3月1日付で行った株式分割後の水準で第1四半期末配当金15円、第2四半期末配当金15円、第3四半期末配当金15円と合わせた合計90円となり、事前公表いたし

ました配当予想80円から10円増配となりました。

(3) 配当方針の変更について

安定的な配当の実施が株主価値向上の観点から極めて重要であるとの認識のもと、長期的に当社株式を保有する株主への還元姿勢をより一層明確にし、短期的な業績変動に左右されることなく、より充実した安定的な株主還元の実現を図ることといたしました。

この方針転換に伴い、第2期においては従来の「連結配当性向及び連結 DOE」を基本とする方針から、「連結 DOE」を重視する方針へと変更するとともに、その目標水準を従来の8%程度から10%程度へ引き上げることといたしました。

以上